

鮫島さん

押しに弱い



僕の隣の席の鮫島さんは
この街では札付きのヤンキー
その圧倒的な存在感には
誰もが恐怖する存在なのだ。

サメちゃんーん！
おはよー!!
今日もカワイイね！

あ？
ぶっ〇すぞ？

また、そんな汚い言葉
使ってる。
カワイイ顔が台無しだよ？

オイ…アイツ
また鮫島さんに
話しかけてるぞ…

ヤベエ奴だな…
だいぶと絡み方
間違ってるか…？

しかし、僕はそんな彼女に恋をして
しまったのである。周りのクラスメイトの
恐れ慄く姿を横目に、僕は彼女に
猛烈なアプローチをしているのである。



後日、なんやかんや
あつてセックスした。

結論としては、僕たちは
付き合うこととなった。

思った以上に鮫島さんは
押しに弱く、アプローチの末
自宅に招き入れ、そのまま
流れでコトに至った。



という事で舐めて？

おん...

調子に乗んなよ...
テメエ...

こんなことぐらい
当たり前の事だよ

何で？
僕たちもう
付き合ってるんだよ？

だからって
此処にきて
早々目の前に

テメエのチ○ポが
あること
なるんだよ...!

何を言っているんだ!!
鮫島さん!!

若い男女が
部屋に2人!!

そんなの
やる事は決まってる
じゃないか!!

ひゃい!?

やっぱり...前の
エッチの時思った通り

鮫島さんは
ウブで押しに弱い...

このまま
トンデモな論を
押し付けていけば...

彼女を
思うがままに...

調教できる...!!



これはこれで
悪くはないが...

まるで、おこちやまの
様な舐め方...

うん...思った通り



こ、こんなこと
やったこと
ないんだからな...

うっ...



うっ!! 射精る!!!



だが!
これじゃダメっ!!!



そのギザギザの歯が
当たって...

あゝ気持ちイイ...

ゴホッ!!
ムチャクチャしやがって...

いやー気持ちよかった。
今まで一番出たかも。

ゴホッ...

ゴメンね
昂ってムチャしちやった。

これ以上は
制服汚しちゃう
からさ
着替えの衣装を
用意したんだよね。

ん...
何だよ...?

ゴッ
あ!コレだ!

これに
着替えて

!!!!!!??
.....

お!思った通り
サイズもピッタリ!!

な、なんだ
この服は...!?

逆バニーだよ。
カワイイでしょ?

か、かわいい...?
こんなのほぼ全裸じゃねえか...!



やっぱり興奮してたんだ。

うわあ、スゲー…
触ってもないのに
マ〇コびしょびしょだよ？

いいや…
それは違っ…

そ、そんなこと…

あぁあ
びしょ



どう？
嬉しい？

サメちゃん
似合うと思って

嬉しくねーよ！！
こんな服
変態じゃねーか！！



とか言ってるアソコは
どうなってるのかな？

キヤッ!?

イオン



準備する
必要がないね。

ほら、スゴイ
濡れてる。



今
入れちゃ…

だ、ダメッ…



じゃあ
激しくいよ!

あん♡
ぽん♡

あっ!♡
それがメっ♡
……♡

んあ♡
ぽん♡



ははっ、挿入れた
だけでイっちゃった?

やっぱり鮫島さんは
ヘンタイだね。



射精るッ!!

あん♡
ん♡
ん♡
ん♡

ん♡
ん♡
ん♡

ん♡
ん♡
ん♡



ああ、ヤバイ
もう射精そう…

えっ…♡



このまま…

膣中にッ!!

……ッ♡



はあ…
すげえ…

ちよっと休憩したら
もう一回だね。

こんだけ射精しても
まだ治まらない。



スゲエ射精た…

あぁっ…

よっっ…



入り口でくちゅくちゅ
いってるよ。

そう、そのまま
腰をおろして。

うっ…♡



次は上から
自分で挿入して
みてよ。

はは、さすがに
ノリノリになってきたね。

うっっっっっ!!

うっ…



サイコーだよ
サメちゃん♡

ばん♡

ばん♡

胸中もヌルヌルで
気持ちいい♡



ううううう！
は…いった！♡

ああ…
スゲエ胸中
気持ちいい♡



あっ
今、胸内が締まった♡

ばん♡

ばん♡

やっぱりサメちゃんは
ヘンタイだね♡



せつかくのバニーなんだから
うさぎさんのマネしてよ

んっ…
「」…♡

そうそう。
すっごく可愛い。

ばん♡

ばん♡

♡...♡
めっめっちや出した
鮫島さん...♡

お、お前
容赦なさすぎ...♡

鮫島さんの膣中が
気持ちよすぎたから...
鮫島さんはどう？
気持ちよかった？

ん？返事は？

♡...♡
き、気持ちよかったデス...♡

♡...♡

はぁ♡

はぁ♡

♡...♡

♡...♡

なんやかんやあって、今日も
押しに負けた鮫島さん。
口では怒っていたが、帰りは
何だか満足気だった。